

農作業・診療で使えるような山道具

12月に入り、あっという間に暗くなるようになりました。

農作業や診療で手元が暗いと効率が悪いし危険なのでヘッドライトを使っている方も多くいると思います。

登山が趣味のため今までいくつかのヘッドライトを使ってきたため、おすすめのものを紹介してみようかと思っています。

よく、ライトのパッケージに書いてある言葉にルーメン (lm) やルクス (lux) があります。ルーメンとは光源から放たれる光の量のことで、大きければ大きいほど明るくなります。また、ルクス (lux) が高いと広い面積を明るく照らせるということになるようです。農作業などでは、手元を確実に照らせることが重要だと思いますので、ルーメンが高いものを選びたいと思います。私は山では 300 ルーメン以上出るものを選んで購入していますが、200 ルーメンあるモデルで普段の作業では十分だと感じています。

山では Black Diamond、Petzle、mont-bell の 3 メーカーのヘッドライトを山で愛用している人が多いかと思っています。この中からいくつか紹介させていただこうと思います。

まず、一番のおすすめは Petzle (フランスの老舗、登山・高所作業用品メーカー) のアクティックコア (450 ルーメン) です。値段は Amazon で 8400 円、単四電池と専用バッテリー (USB で充電可能) を使えるハイブリッドモデルです。ボタンも一つで簡単に操作できます。前のモデルには専用バッテリーも付属していたのに、新しいモデルでは付属していないようです。



次に、Black Diamond (アメリカの登山メーカー)、リポルト 350 です。こちらは 350 ルーメンとアクティックコアより少し暗いですが、明るさ的には全くも問題ないと思います。Amazon では 6000 円台からあります。こちらもハイブリッドモデルで、リチウムイオンバッテリーが付属しているようです。そう考えるとコスパが一番良いモデルかもしれません。



最後に mont-bell (本社：大阪の国産ブランド) のパワーヘッドランプ (300 ルーメン) です。単四電池専用モデルで、前の二つよりも性能的、光量的には劣るものの、なんといってもコスパ最強です。価格は 3190 円。(現在アウトレット価格で型落ちモデルが 2550 円になっております。) 他 2 ブランドの同等性能の商品と価格を比較すると、正規品では一番リーズナブル



ルです。ただ、ゴムバンドが伸びやすい印象があります。

現在、診療では mont-bell のパワーヘッドランプ、山では Petzle のアクティックコアを使っております。やっぱり、ハイブリッドモデルが充電もでき、容易に乾電池へ交換もでき使いやすいと思います。

もし、買い替えを検討している方がいましたらご参考にしていただけると幸いです。

望月